

## 製品安全データシート

### 1. 製品名及び会社情報

製品名 : ヴァンテックボンド KB-T  
 会社名 : 株式会社ヴァンテック  
 住所 : 東京都目黒区大橋1丁目6番3号(〒153-8512)  
 担当部門 : 千葉工場 塩ビ管製造部 技術グループ  
 住所 : 千葉県市原市潤井戸2082番地(〒290-0171)  
 電話番号 : 0436-74-1927  
 FAX番号 : 0436-75-4692  
 緊急連絡先 : 上記担当部門  
 整理番号 : P1-205-6

### 2. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物

化学名 : シリコン変性ポリマー系弾性接着剤

成分	CAS 番号	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)	含有量
法規制対象物質無し			

### 3. 危険有害性の要約

#### 最重要危険有害性

有害性 : 長期間の暴露においては、気分を悪くする場合がある。

物理的及び化学的危険性 : 引火しやすい液体。

分類の名称(分類は日本方式) : 分類基準に該当しない。

### 4. 応急措置

吸入した場合 : 気分が悪くなるなどの異状を感じた場合、直ちに空気の新鮮な場所に移し、安静にする。

皮膚に付着した場合 : 付着物を拭き取り、水と石鹸よく洗う。かゆみ、炎症などの症状が出た場合は、直ちに医師の診断を受ける。

目に入った場合 : 多量の水で15分以上洗顔を、痛みなどの異状がある場合は、直ちに医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合 : 水で口の中をよく洗う。可能であれば、指をのどに差し込んで吐き出させ、直ちに医師の診断を受ける。

### 5. 火災時の措置

消火剤 : 粉末、炭酸ガス(ABC型)

特定の消火方法 : 粉末、炭酸ガス等により風上から作業する。

消火を行うものの保護 : 保護衣を着用するほか、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク)を着用する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：皮膚に触れないように、保護具を着用する。

除去方法：少量の場合は、紙や布で拭き取り、また、大量の場合は、スコップ等ですくい取り、空容器に回収する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：

技術的対策：皮膚などに触れないように、保護手袋等の保護具を着用する。

注意事項：取り扱い後は手洗い及びうがいを十分に行う。

保管：

適切な保管条件：直射日光を避け容器を密閉し、5～35℃で保管する。

その他：消防法、労働安全衛生法の法令の定めるところにしたがう。

## 8. 暴露防止及び保護措置

設備対策：取り扱い場所の近くには、手洗いや洗顔の出来る設備を設置する。

許容濃度：設定なし。

保護具：

呼吸用保護具：状況に応じ有機ガス用防毒マスクを着用する。

保護眼鏡：状況に応じ保護眼鏡を着用する。

保護手袋：着用する。

保護衣：長袖作業衣や前掛け等を着用する。

## 9. 物理的及び化学的性質

外観等	：灰白色ペースト状	稠度	：100～300
比重	：1.6～1.9 (at20℃)	揮発性	：僅かにあり。
溶解度	：水に不溶	引火点	：約250

## 10. 安定性及び反応性

安定性：通常の条件では安定。

反応性：使用前製品は、水と反応してメタノールを発生する。

## 11. 有害性情報

急性毒性(50%致死量等を含む)：シリル基含有ポリエーテル変成物

LD50(最小致死量) 5000mg/kg (ラット)

局所効果：繰り返しあるいは長期の暴露により、皮膚や粘膜に対して炎症あるいはヒリヒリする可能性がある。

## 12. 環境影響情報

現在のところ知見無し。

## 13. 廃棄上の注意

都道府県条例に基づき焼却するか、許可を受けた処理業者に委託する。

焼却する場合は焼却設備を用いて、少量ずつ焼却する。

## 14. 輸送上の注意

容器を転倒、落下、破損がないように取り扱い、荷崩れの防止を確実に行う。

国連分類：分類基準に該当しない。

国連番号：分類基準に該当しない。

国内規制：消防法、船舶安全法などの法令の定めるところにしたがう。

## 15. 適用法令

消防法：危険物 第四類第四石油類（指定数量：6000ℓ） 危険等級

## 16. その他の情報

参考資料：日本化学工業会編「製品安全データシート作成指針」

JIS Z7250「化学物質等安全データシート」

危険・有害性の評価は必ずしも十分でないので、取り扱いは十分注意して下さい。

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、新しい知見荷より改訂されることがあります。なお、記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。